2024年度 CSR重点課題 主な取り組み

■ 品質・環境

重点テーマ	2024年度 主要目標	取組状況
品質・環境 マネジメント	品質マネジメントシステム (ISO9001) の認証継続	2024年10月審査を受け認証継続
	環境マネジメントシステム (ISO14001) の認証継続	2024年10月審査を受け認証継続
環境への取り組み	有害物質（保管・使用・廃棄）管理	海外グループ会社2社の現地法令の遵守状況の確認と改善
	製品含有化学物質の管理	海外グループ会社1社の現地法令の遵守状況の確認と改善
	水と排水の管理	海外グループ会社2社の現地法令の遵守状況の確認と改善
	環境配慮型製品の販売：販売比率25%以上	2024年度実績 販売比率24.4%
	廃棄物削減とリサイクル：最終埋立て率1.0%以下	2024年度実績 最終埋立て率1.2%
	温室効果ガスの排出量の開示と削減目標の設定	グループ全体の温室効果ガスを公開、削減目標は単体のみ設定
	CO ₂ 排出量の削減：売上原単位1.74t以下	2024年度実績 売上原単位1.39t / 億円

■ 社会性に関する取り組み

重点テーマ	2024年度 主要目標	取組状況
サプライチェーン・ マネジメント	サプライチェーンへのCSR調査実施とCSRリスク排除の取り組み	購入総額の70%にあたる126社にCSRアンケート実施 改善活動の目安として、結果と当社要望スコアをフィードバック
ダイバーシティ& インクルージョン	人的資本への投資についての開示	数値を算出し、行政及び親会社等関係者へ展開
	女性活躍推進、外国人幹部社員の登用、etc.	女性社員が活躍できる環境整備等を推進
	障がい者雇用の促進	法定雇用率に未達のため、通常採用の強化に加え、採用チャンネルの拡大を検討中
	グローバルで活躍できる人材の育成継続	海外人員要請研修を継続実施
ワークライフ バランス	「活き活き職場」、「ワークライフバランス」の構築・推進	仕事と生活の両立に資する制度導入推進
人権への取り組み	人権尊重の取り組み（人権DDの実施）	国内外主要サプライヤー203社（購入額上位約70%） に対し実施
労働安全衛生	事故リスク低減に向けた活動を通し安全な職場作りの形成	物流倉庫安全レベル向上活動の継続実施
	労働災害（傷害事故）ゼロ、フォークリフト・社用車の物損事故の削減	社用車事故防止のための啓発と教育の継続実施
	経営トップによる安全活動の推進、安全巡視の継続実施	安全管理活動の強化のための体制を再構築、親会社との連携を強め、安全対策を継続実施
社会貢献	社会貢献活動に向けた方針・制度の整備	社会貢献活動の方針と制度を整備し、「国内貢献」「途上国支援」「環境保護」への、指針明確化と社内体制構築を推進

■ ガバナンス

重点テーマ	2024年度 主要目標	取組状況
コンプライアンス	製品安全に関する法令の遵守	電気用品安全法の運用標準を社内で制定し、法令違反を防止
	受注者への適正な価格転嫁を実現する体制の強化	価格交渉に関する従業員教育（eラーニング）と、受注者に対する価格協議を促すレター送付
	コンプライアンス研修の実施	コンプライアンス研修を重点研修として階層別を実施
	社内外向けに設置した内部通報制度の認知向上	内部通報窓口の拡充、ポスター掲示と内部通報実績の社内展開
リスクマネジメント	BCPの策定とBCM構築	横浜DRサイト化準備
	サイバーセキュリティ対応	リモート接続制限強化、管理者アカウント制限見直し
	情報セキュリティ教育の継続実施	2024年度版 情報セキュリティeラーニング実施
	大規模災害・感染症対策マニュアルの整備	各種指針及び訓練結果を基に、災害対応ガイドライン及び感染症対策ガイドラインの見直しを実施
	安全保障輸出管理教育の継続実施	安全保障輸出管理に関する教育（eラーニング）はコンテンツを増やして継続実施